

【オプションツアー】

今大会では、2つのオプションツアーを用意しています。どちらも、1000円程度のツアー参加費を現地で徴収します。また、申し込みが定員を超えた場合、実行委員会の方で抽選とさせていただきます。

① 生物多様性の保全のための動物園の役割や活動を学ぶ

ーよこはま動物園ズーラシアと横浜市繁殖センターの見学ー

よこはま動物園ズーラシアは、横浜市で3番目に開園した市立動物園です。国内でも最大級の動物園で「生命の共生・自然との調和」をメインテーマに掲げています。園内見学の中で、動物園の果たす役割、動物福祉などに配慮した展示の工夫の取り組みなどについて副園長からのお話をお聞きします。

動物園の北門付近に設置されている「横浜市繁殖センター」は希少野生動物の飼育・繁殖と、種の保存に関わる調査・研究を目的として作られた施設で、通常一般には公開されていません。屋外の動物舎と、屋内の研究棟を半数ずつ交代で所員の方のお話を聞きながら見学します。なお、鳥インフルエンザの流行など、状況によっては閉鎖されることもありますのでご承知おきください。

定員：27名

場所：よこはま動物園ズーラシア 〒241-0001 横浜市旭区上白根町 1175-1

日程：相鉄線鶴ヶ峰駅 北口バスターミナル 8:50 集合 路線バスを利用します

(自家用車や他の路線利用で現地集合の場合、9時20分に正門でお待ちください)

ズーラシア北門付近 14:00頃 解散予定 (解散後園内自由見学可)

② 海洋生物から見える生物の進化

ーリニューアルした日本最古の臨海実験所の見学ー

世界的に見ても豊かな生物相を持つ三浦三崎に、1886年に設立された東京大学三崎臨海実験所は、ウッズホール・プリマス・ナポリの臨海実験所と並ぶ長い歴史を持っています。2020年に教育棟が竣工し、教育関連の設備が更新されました。そこで、新しく作られた展示室と、本来は一般人が立ち入ることのできない水槽室の見学を行います。また、採集とウミシダの専門家の技術専門職員の幸塚久典氏、および、シロアリなどの社会性昆虫の専門家で、現在、クダクラゲの群体形成のしくみと進化の研究をされている小口晃平助教のお話をお聞きします。

定員：20名

場所：三崎臨海実験所 〒238-0225 神奈川県三浦市三崎町小網代 1024

日程：京急三崎口駅 9:10 集合 路線バスを利用します

(自家用車の場合は近隣の駐車場を利用の上、9時30分に正門でお待ちください)

京急三崎口駅 13:00頃 解散予定 (現地解散し、近隣の散策も可)